

# Funehiki High School News vol.155

～がんばる船高生～  
**ATTENTION!**

## 第35回 読書の楽しさを伝えたい！船高生！ 行川斗真さん、相樂和海さん

本校では、図書委員会が中心となって全校生の読書活動を盛り上げる取り組みをしています。今回は図書委員会委員長の行川斗真さん（3年 船引中出身）と副委員長の相樂和海さん（3年 船引中出身）に話を聞きました。

— 2人はいつから図書委員として活動をしているのですか？

**行川さん** 私は高校1年生のときから、3年間図書委員として活動しています。

**相樂さん** 私は高校2年生からです。

— どうして図書委員になろうと思ったのですか？

**行川さん** 私は小さい頃から本を読むのが大好きだったからです。

**相樂さん** 私は子どもの頃、母から絵本や小説を読み聞かせてもらっていたので、本に囲まれて育って来ました。本の面白さ、活字の良さを友達に伝えたいと思って図書委員になりました。

— 図書委員会ではどんな活動をしていますか？

**行川さん** 本の貸し出し作業をはじめ、図書館便りの作成や移動図書館を行っています。移動図書館とは、図書委員がおすすしたい本や、進路に関する本などを選び、教室に持って行く取り組みです。普段図書館に来ない生徒も、身近に本があれば、もっと読んでもらえるのではないかと思います。また、今は「図書館から学校生活をはじめよう週間」を行っています。本を読むきっかけにするために、朝のホームルームを図書館で行い、本を貸し出します。

**相樂さん** 昨年の文化祭では、ブックカフェを開き、地域のかたがたをはじめ多くの人に足を運んでもらいました。

— 読書数を増やすさまざまな取り組みをしていますが、なぜですか？

**相樂さん** 本を読むことが大切なことだからです。今、活字離れが進み本を読む人が減ってきています。でも、活字を読むことで想像力が豊かになると考えています。

**行川さん** 私は、本を読むことで自分の価値観や世界観が広がると考えています。昔読んだ本を今読み直してみると感じ方や考え方が変わっていたりして、その変化を感じることができるのも読書の良さです。だからこそ、社会人になる前に、船高生に1冊でも多く本を読んでもらいたいです。

— 最後に、図書委員会としての抱負を聞かせてください。

**行川さん** “人が想像できるものは実現できる”という言葉があるのですが、読書を通じて想像力を豊かにすることで、新しい発想が生まれ、世の中に新しいものを誕生させるきっかけになると思っています。これからも図書委員会での活動を通して、本の良さをみんなに伝えていきたいです。



▲左から相樂さん、行川さん

### ◆デュアル実習、今年もお世話になります。

本校と田村市、地元企業が連携して取り組む「田村市版デュアルシステム」の調印式が6月2日に本校で行われました。

式では、運営協議会長の田村市長様と実習先代表の株式会社ミツバ福島工場様から激励の言葉をいただきました。実習生を代表して塚原海斗さん（3年 大越中出身）が「実習を通して職業観・勤労観を身に付け、デュアルコース以外の生徒にも学んだことを伝えていきたいです」と実習に向けた決意を述べました。今年度のデュアル実習生は、2年生17人、3年生15人です。2年生は毎週木曜日、3年生は毎週火曜日に市内の企業・施設でお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

▼誓いの言葉を述べる塚原さん



福島県立船引高等学校 Tel...0247-82-1511 Fax...0247-82-5233  
HP...<https://funehiki-h.fcs.ed.jp> mail...[funehiki-h@fcs.ed.jp](mailto:funehiki-h@fcs.ed.jp)



でも日本が、なか人も地球、そして、自然を大切にしていると思います。私は朝と夕方に市内を散

日本で生活を始めて7月で半年になります。私が田村市でも好きなものが何か、皆さん分かりますか？それは、全部です！食べ物も美味しく、人々もとても親切で、英語教師としての職業もとても楽しいです。田村市はとても美しい市なので、ここで生活できることは幸せです。田村市での生活で、私が最も素晴らしいと思うことの一つに、自然に対する人々の畏敬の念があります。人々の自然に対する称賛は全国的なものですが、なか人も地球、そして、自然を大切にしていると思います。私は朝と夕方に市内を散



Jesse Cade  
ジェシー・ケイドさん  
(アメリカ合衆国  
テキサス州出身)  
田村市に来て7カ月目

## 美しい田村市

田村市に来てから、あぶくま洞を見たり、片曾根山に登ったりしましたが、どちらの体験も、日本の人々が自然を維持し保護するためにどれほど努力し配慮しているかがわかります。もし、私たちが地球を大切にすれば、地球も私たちが大切にしてくれると信じています。それは、アメリカ人がこれから学ぶべき教訓であり、その手本として日本を参考にすればすぐに多くのことを学ぶことができるでしょう。

田村市での生活は、私に自然を愛すること、畏敬の念をもつことの大切さを教えてくれました。もっと日本のことを知り、日本のすばらしさを知ることが楽しみでなりません。

歩るのが好きで、出かけるどの家にも美しい庭があり、暑い日中さえ、多くの人々が庭の植物や木々の世話をしているのを見かけます。日本の人々の自然に対する態度からアメリカ人は多くのことを学べるのではないのでしょうか。私たちの住む地球は自然が破壊されやすいので、多くの日本人が地球を気にかけて守ろうとしている姿を見るのはうれし

## 海を越えて 英語指導助手 ペンリレ No. 84



Endia Mathews  
エンディア・マシューズさん  
(アメリカ合衆国  
ジョージア州出身)  
田村市に来て4年目

旅行をする時、ほとんどの人は行って見たいと思う場所が少なくとも三か所はあるのではないのでしょうか。私の場合は、沖縄、東京、京都でした。日本に来た最初の一年で、三か所すべてを訪れることができたので、とても早い時期に自分の夢を叶えたことになりましたが、私が出会った多くの人たちは「大阪はとてもすばらしい都市だ。」と言い、友人の多くが、「東京に似ているけど、もっとクレイジーだ。」と教えてくれました。日本のテレビ番組の中でも多くの出演者が、大阪の人は、日本他の地域の人とは少し違うと言っているのを見て、私も大阪にとっても興味を湧いてきて、ぜひ大阪のユニークさを肌で感じたいと思うようになりました。そこで、新年に大阪へ行くことを決め、二人の友人と一緒に大阪に行き、とても楽しい

旅行をする時、ほとんどの人は行って見たいと思う場所が少なくとも三か所はあるのではないのでしょうか。私の場合は、沖縄、東京、京都でした。日本に来た最初の一年で、三か所すべてを訪れることができたので、とても早い時期に自分の夢を叶えたことになりましたが、私が出会った多くの人たちは「大阪はとてもすばらしい都市だ。」と言い、友人の多くが、「東京に似ているけど、もっとクレイジーだ。」と教えてくれました。日本のテレビ番組の中でも多くの出演者が、大阪の人は、日本他の地域の人とは少し違うと言っているのを見て、私も大阪にとっても興味を湧いてきて、ぜひ大阪のユニークさを肌で感じたいと思うようになりました。そこで、新年に大阪へ行くことを決め、二人の友人と一緒に大阪に行き、とても楽しい

## 初めての大阪



時を過ごすことができました。大阪で出会った人々に、大阪弁を覚えてもらいましたが、残念ながら今は習った大阪弁をすっかり忘れてしまいました。初めてのお好み焼きを食べたり、道頓堀クルーズ船に乗ったりしましたが、私のお気に入りには、USJ（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）と、梅田スカイビルの空中庭園展望台から見た大阪市の美しい眺めです。また、大阪は京都にとっても近いので、二回目の京都訪問をすることもできました。来日前は大阪のことを知りませんでした。大阪へ旅行に行くって、日本の違う面を知ることができてとてもうれしかったです。

時を過ごすことができました。大阪で出会った人々に、大阪弁を覚えてもらいましたが、残念ながら今は習った大阪弁をすっかり忘れてしまいました。初めてのお好み焼きを食べたり、道頓堀クルーズ船に乗ったりしましたが、私のお気に入りには、USJ（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）と、梅田スカイビルの空中庭園展望台から見た大阪市の美しい眺めです。また、大阪は京都にとっても近いので、二回目の京都訪問をすることもできました。来日前は大阪のことを知りませんでした。大阪へ旅行に行くって、日本の違う面を知ることができてとてもうれしかったです。